

令和7年度 小田原市各地区における地域コミュニティ組織の取組状況について

令和7年6月末現在

地区名	設立年月	協定締結年度	人口／世帯	団体等／委員	分科会(取組分野)数 ／計画分野数	主な取組 【 】の分野は分科会・部会形式での取組、（ ）の分野は単独型での取組
緑	H28. 3	H27	3,469人 1,829世帯	12団体 27人	取組分野② ／分野6	・まちづくり委員会の周知 (防災) 啓発講座の開催
新玉	H24. 6	H24	2,872人 1,593世帯	13団体 24人	分科会③ ／分野4	・広報紙の発行 【防災】防災訓練の実施検討、避難誘導マップの作成・更新、広域避難所運営 マニュアル(展開期～収束期編)更新の検討、新玉小学校区防災リーダー会議の開催、 防災講演会等の実施、初動対応マニュアルの発行及び配布、ペット防災の検討 【福祉・健康】ケアタウン(子育てひろば・交流サロンの実施)、 健康おだわら普及員とウォーキングを共催、地域のサポーター募集 【防犯・交通】登下校児童見守り隊の推進、地区内危険箇所の洗い出し、年末夜のパトロール イベントの実施、新玉小学校区通学路点検の検討、ラジオ体操の実施、世代間交流の検討・試行
万年	H25. 12	H25	2,114人 1,081世帯	12団体 31名	分科会① ／分野5	【健康・福祉】ケアタウン(サロンの実施)毎月第3水曜日 (防犯)防犯パトロール(毎月第3土曜日、年末)の実施 (生活環境)ロケット花火等禁止看板・ポスターの設置(6月～9月)、国道1号線花壇清掃、海岸清掃 (地域振興)サマーフェスティバルの開催
幸	H27. 2	H26	3,423人 1,776世帯	13団体 29人	分科会⑤ ／分野5	【防災】防災訓練、防災教室 【健康福祉・生活環境】海岸清掃・健康教室、ハイキングへの協力、あいさつ運動 【文化・教育】わくわくフェスタへの支援
十字	H24. 3	H23	3,225人 1,487世帯	6団体 21人	分科会② ／分野7	【防災】DIG研修、防災教室の実施、三の丸小学校わくわくフェスタへの防災ブース出店 【福祉・健康】ケアタウン(生活応援隊事業)
片浦	H26. 5	H26	1,291人 651世帯	10団体 21人	分科会④ ／分野7	【文化教育】片浦かるたの活用、おかめ桜まつりイベントの協力 【地域振興】空き家バンク、片浦マップの作成及び活用の検討、おかめ桜まつりイベントの協力 【福祉健康】ケアタウン(高齢者等の外出支援を実施) 【防災】防災教室の検討
早川	H25. 1	H25	3,729人 2,037世帯	22団体 36人	分科会⑤ ／分野5	【防災】耐震性貯水槽給水及び応急給水口訓練、市いっせいで総合防災訓練の企画、防災講演会の企画・運営 【交通安全・防犯】早川小学校区通学路の点検、早川地区住民を対象とした自転車点検、早川小 学校いきいきフェスティバルへの参加 【健康・福祉】各種団体既存事業の情報交換と連携強化、地域の課題解決、クリスマス会 【地域交流】地域のイベントに協力(ラジオ体操) 【広報】ふれあい通信の発行
大窪	H22. 8	H22	5,036人 2,662世帯	19団体 40人	分科会⑤ ／分野5	・ごみ分別の啓発、あいさつ運動 【健康・福祉】ケアタウン(サロン活動の検討、ウォーキングの実施) 【防災】防災に関する啓発、避難のしおり作成、防災教室の開催、資機材取り扱い研修 【地域振興】おおくぼ村祭りの企画運営

※人口と世帯数は、令和7年(2025年)4月1日現在

※●:分科会型の分科会数 ○:単独型の取り組み数

令和7年度 小田原市各地区における地域コミュニティ組織の取組状況について

令和7年6月末現在

地区名	設立年月	協定締結年度	人口／世帯	団体等/委員	分科会(取組分野)数 ／計画分野数	主な取組 【 】の分野は分科会・部会形式での取組、()の分野は単独型での取組
山王 網一色	H24. 12	H24	4, 343人 2, 182世帯	13団体 28人	分科会⑥ ／分野6	【防災】 広域避難所運営委員会との連携、市いっせいで総合防災訓練の訓練内容の検討 【福祉】 ケアタウン（災害時要支援者への防災グッズの配布、地域サロンの実施、民生委員と包括の打合せと福祉分科会を併催） 【※文化教育子ども】 子どもの情報発信（通信の発行）、子ども会加入促進イベントの実施協力、歴史文化行事の伝承活動 ※R6年度から休会中 【その他】 健民祭でのエイドステーション（給水所の出店）
足柄	H28. 2	H27	7, 399人 3, 842世帯	8団体 21人	分科会② ／分野3	【環境】 環境ポスターの作成（町田小学校へ依頼）、ごみ集積場所の実態調査、ごみ集積場所の清掃及びパトロール、ごみ分別のぼり旗作成 【防災・防犯】 市いっせいで総合防災訓練の立案及び実施、防犯パトロールへの協力、防犯のぼり旗作成
芦子	H25. 2	H24	9, 256人 4, 728世帯	11団体 18人	分科会③ ／分野5	【安心・安全】 通学路危険箇所マップの見直し 【環境】 ごみ集積場所の調査、カラス対策の協議、環境ポスターの作成（芦子小学校へ依頼） 【地域振興】 世代間交流の実施（子どもとのふれあい）、地域の居場所の研究・支援、広報物発行
二川	H28. 2	H27	5, 150人 2, 639世帯	10団体 24人	分科会④ ／分野4	【健康・福祉】 ケアタウン（生活応援隊事業・サポーター意見交換会の実施） 【防災】 市いっせいで総合防災訓練の内容案出し、白山中学校への避難経路図の設置 【地域振興】 めぞん足柄（地域の交流の場）の実施
久野	H15. 4※	H23	11, 344人 5, 441世帯	27団体 36人	分科会③ ／分野5	・小学校ふれあいまつりへの協力、久野区民会館フェスティバルへの協力 【防災】 広域避難所運営マニュアル作成、地区内防災課題の洗い出し、防災講演会の開催 【福祉健康】 歴史遺跡めぐり健康ウォーキングの開催 【防犯】 各種団体一斉防犯パトロールの実施
東富水	H26. 6	H26	13, 011人 6, 913世帯	21団体 47人	分科会③ ／分野3	【健康・福祉】 啓発チラシの配布、サロンへの協力 【防災・防犯・教育】 パトロールの実施、防犯啓発チラシの回覧 【生活環境・地域振興】 ごみ啓発ポスターの掲出、サマーフェスタへの協力
富水	H21. 10	H22	14, 574人 7, 152世帯	26団体 74人	分科会③ ／分野8	【健康・福祉】 ケアタウン（お茶会開催促進・補助、健康ふれあいウォーキングの実施、ラジオ体操の実施） 【交通安全】 交通安全キャンペーン 高齢者向け交通安全教室の実施、小・中学生向け交通安全キャンペーン 【防犯】 防犯パトロールの実施、ながら防犯の推奨、特殊詐欺防止の取組、登下校見守りボランティアの募集 【防災】 消火器の取扱い訓練、普通救命講習の受講、各自治会への啓発活動、各自治会の防災リーダーとの意見交換、防災フェアの開催 【文化・教育】 子どもの情報発信（ふれあい通信の発行） 【広報】 広報紙の発行 【地域振興・環境美化】 芸能祭の実施、ごみ集積場所の分別啓発ポスターの設置、講演会の実施、環境美化に関する標語の募集 【子どもサポート】 子ども向けイベントの企画（光る泥だんごづくり、しめ飾りワークショップ）
桜井	H19. 9※	H24	12, 842人 6, 031世帯	26団体 61人	分科会⑥ ／分野6	【広報】 広報紙の発行 【福祉健康】 福祉健康活動の課題を協議 【防犯】 桜井地区の危険箇所を整理 【文化教育】 桜井地区の行事を掲載した冊子（さくらいふれあいの月暦）の活用を検討、二宮尊徳について学び、地域に発信する活動を検討 【防災】 自主防災組織の情報交換、防災啓発活動 【環境美化】 環境美化推進員の活動の情報共有

※人口と世帯数は、令和7年(2025年)4月1日現在

※●:分科会型の分科会数 ○:単独型の取り組み数

令和7年度 小田原市各地区における地域コミュニティ組織の取組状況について

令和7年6月末現在

地区名	設立年月	協定締結年度	人口／世帯	団体等／委員	分科会(取組分野)数 ／計画分野数	主な取組 【 】の分野は分科会・部会形式での取組、()の分野は単独型での取組
酒匂・小八幡	H22. 8	H22	14,059人 6,928世帯	25団体 65人	分科会③ ／分野6	【福祉・健康】ケアタウン（健康ウォーキング、サロンの実施） 【防災】幼稚園での防災訓練の実施、ゆりかご園祭りでの防災ブース出展、津波避難ビル訓練防災ウォーク、市いっせい総合防災訓練の企画 【文化・教育】郷土史伝承活動（酒匂中学校・介護老人保健施設・サロンでの郷土史出前講座、郷土史パネル作製・台本製作、出前講座メニュー表の活用）の実施、（仮称）酒匂・小八幡かるたの作成 【※生活・環境・美化】ごみ分別啓発掲示板の設置、段ボールコンポストの普及活動、小八幡地区海岸清掃の検討 ※令和4年度から休止中 【防犯・交通安全】警察との情報交換、地区危険箇所の洗い出し、防犯啓発チラシの作成 【エスケイひだまり】ケアタウン（生活応援隊事業・サポーター交流会の実施、通信の発行） 【広報】広報紙の発行、マスコットキャラクターの活用としてうちわ、地区紹介動画の作成、マスコットキャラクターの活用
下府中	H26. 2	H25	15,972人 7,832世帯	20団体 34人	分科会④ ／分野9	【河川美化】あいさつ兼防犯兼清掃活動 酒匂堰・小八幡川・下菊川一斉清掃 【健康】ウォーキングの実施 【防災】市いっせい総合防災訓練の立案 【広報】広報紙の発行
富士見	H25. 5	H25	5,518人 2,852世帯	17団体 46人	分科会④ ／分野5	・配食・世代間交流餅つき大会の拡充、ハイキングの実施 【福祉】ケアタウン（生活応援隊事業） 【健康】サロンの実施、ラジオ体操の実施、ヨガ教室の実施 【防災】防災・災害対応研修・演習の実施、防災訓練の実施検討 【防犯】防犯啓発チラシの配布回覧、サロンで交通安全と特殊詐欺の講話
豊川	H24. 3	H23	10,827人 4,983世帯	18団体 41人	分科会③ ／分野7	【福祉・健康】ケアタウン（ラジオ体操の実施）、健康麻雀教室、健康サロン教室、グラウンドゴルフ大会 【防災・防犯・交通安全】ブラダンを使用した広域避難所の設営訓練、マンホールトイレ組み立て訓練、防災教室の開催 【文化歴史・教育】自転車の交通安全啓発リーフレット作成、既刊冊子を周知するためのチラシ作成
上府中	H27. 8	H27	10,195人 4,547世帯	19団体 49人	分科会④ ／分野4	【文化・教育】千代中学校地域理解学習支援（稲作農業体験）、千代中学校職場体験学習、千代小学校農業学習（梨の農業体験）、蓮華寺でのミニコンサートの実施、子どもの居場所（学習支援、昔遊び）・情報発信（伝言板の発行） 【健康・福祉】ケアタウン（生活応援隊事業、高齢者ふれあいサロン）、高齢者見守り、子育てひろば・ふれあいひろばの開催、地区内交流の実施、敬老行事の支援、高齢者食堂の運営 【生活環境・地域振興】ごみ集積場所の環境改善、空き家情報マップの見直し エコキャップの回収、第19分団との連携強化、河川清掃 【広報】まちづくり通信の発行
曽我	H26. 7	H26	1,932人 880世帯	5団体 13人	取組分野① ／分野5	・見守り（訪問・グッズ配布、配食等）、サロン（講話、ラジオ体操、配食等）の実施

※人口と世帯数は、令和7年(2025年)4月1日現在

※●:分科会型の分科会数 ○:単独型の取り組み数

令和7年度 小田原市各地区における地域コミュニティ組織の取組状況について

令和7年6月末現在

地区名	設立年月	協定締結年度	人口／世帯	団体等/委員	分科会(取組分野)数 ／計画分野数	主な取組 【 】の分野は分科会・部会形式での取組、()の分野は単独型での取組
下曽我	H27. 4	H27	3,346人 1,582世帯	18団体 21人	分科会③ ／分野8	・各種団体既存事業の活性化及び継続に係る各事業間の運営調整・支援 ・3分科会所属の各種団体の活動状況と検討課題等についての意見交換 【児童の健全育成、防犯・防災】見守り活動の強化、防犯パトロールの検討、 地域防災に関する意見交換 【地域振興・文化・環境美化】下曽我里まつり、遺跡保存の強化、環境美化推進員の活動の情報共有 【福祉・健康】福祉活動団体との連携強化、きずなチームの活動の情報共有
国府津	H27. 2	H26	11,753人 5,694世帯	19団体 35人	分科会⑤ ／分野5	【健康・福祉】ケアタウン（高齢者見守り、自宅訪問、高齢者サロンの実施） 【地域振興】地域課題の洗い出し 【防災・防犯】地域課題の洗い出し 【生活・環境】ポイ捨て防止キャンペーンの実施 【教育・文化・広報】広報誌の発行
前羽	H22. 6	H23	2,874人 1,441世帯	16団体 26人	分科会③ ／分野6	・各種団体事業計画表の作成、前羽海岸クリーン作戦、車坂花壇の管理、まちづくり委員会だよりの発行、 SNSを活用した情報発信、 【高齢化対策】ラジオ体操の普及、バス減便問題の対応 【防災】高齢者避難マップの更新、要支援者の避難方法の検討、地震避難の手引きの発行 【文化・教育】地域の子ども向けイベントの企画、前羽小児童との交流事業の企画（レクリエーション大会等）、 前羽小と連携し、ごみ問題啓発のポスター（標語）等の制作
下中	H26. 7	H26	7,552人 3,709世帯	26団体 62人	分科会⑥ ／分野6	【防犯】防犯カメラの設置、橘ブルーアイズ（青パト）への協力 【交通】地域公共交通について協議 【文化・教育】下校時見守り隊の活動支援、下中たまねぎの皮を使った草木染め体験、ヒップホップダンス教室、 たこあげイベント 【防災・減災（救護・応急手当）】広域避難所運営マニュアルの更新、普通救命講習、防災教室、 下中小学校の防災学習への協力 【広報・しもなか通信】広報誌の発行、しもなかふれあい通信の発行（子どもの情報発信）、SNSの活用 【福祉・健康づくり】ケアタウン（高齢者のための居場所づくり）、成年後見制度講座、福祉体験 認知症サポーター養成講座、健康教室

総団体数 431 分科会91(緑、曽我除く)

総委員数 955